

**「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」報告（平成 21 年 7 月）で提言された
政策等の推進状況について（最近の主な取組状況）**

懇談会報告で提言された具体的政策	最近の主な取組状況
<p align="center">広義の文化に係る政策</p> <p>民族共生の象徴となる空間の整備</p> <p>生活向上関連施策</p> <p>アイヌに関する研究の推進</p> <p>アイヌ語をはじめとするアイヌ文化の振興</p> <p>土地・資源の利活用の促進</p> <p>産業振興</p>	<p>〔民族共生の象徴となる空間の具体化〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 「民族共生の象徴となる空間」における博物館の整備・運営に関する調査検討委員会において、「民族共生の象徴となる空間」における博物館基本構想を策定【平成 25 年度】 ◦ 上記検討委員会において、博物館基本計画策定のための調査検討を実施【平成 25 年度～】 ◦ アイヌ資料等収蔵状況調査及び人材育成事業を実施【平成 26 年度～】 ◦ アイヌの伝統等に係る体験交流等活動に関する調査を実施【平成 26 年度～】 <p>〔北海道外アイヌの生活実態調査〕作業部会報告を踏まえた全国的見地からの支援等の施策の実施〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 高等教育機関への進学支援として、独立行政法人日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与が受けやすくなるよう基準を緩和【平成 26 年度～】 ◦ 上記進学支援の実施に当たって必要となる施策の対象者の認定業務を開始【平成 26 年度～】 ◦ アイヌの人々のための電話相談事業の試行実施【平成 25、26 年度】 ◦ アイヌ文化交流センターにおいて編物、刺繍、木彫講座を計 6 回開催し文化伝承講座を充実。また、平成 25 年 9 月に東京都内において文化伝承の成果発表会を実施【平成 25 年度～】 <p>〔道立アイヌ民族文化研究センターの運営〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 根室市において、アイヌ語、アイヌ文化に関する展示、講演会等を実施【平成 25 年度】 <p>〔危機的な状況にある言語・方言の活性化・調査研究事業〕の実施〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ アイヌ語が消滅の危機度が最も高いことから、「アイヌ語の保存・継承に必要なアーカイブ化に関する調査研究」として、既存のアイヌ語音声データをデジタル化した上で、収録内容の文字化・翻訳を行い、アーカイブ化に必要なデータを得るとともに、利用しやすいアーカイブを構築するための調査研究を実施【平成 25 年度～】 <p>〔アイヌの伝統的生活空間（イオル）の再生事業の支援〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 白老（平成 18～）・平取（平成 20～）・札幌（平成 24～）地域に加え、新ひだか地域において、自然素材の栽培地の整備などに着手【平成 25 年度～】 <p>〔文化遺産を活かした地域活性化への支援〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 釧路市における「アイヌの伝統文化を活用した阿寒湖温泉活性化事業」、白老町における「アイヌ文化遺産を活かした地域活性化事業」、平取町における「平取町のアイヌ文化遺産を活かした地域活性化事業」を支援【平成 25 年度～】

懇談会報告で提言された具体的政策		最近の主な取組状況
国民の 理解の 促進	教育 啓発	<p>〔教科書における記述の充実〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 新学習指導要領に対応した教科書を使用開始【小学校は平成 23 年度～、中学校は平成 24 年度～、高等学校は平成 25 年度～】 <p>〔国民の理解を深める広報活動等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化に無関心であった人々にアイヌ文化への更なる興味・関心を抱いてもらうことを目的とする「イランカラプテ」キャンペーンを展開。具体的には、キャンペーンを一体的に行うためのロゴマークの作成やPRツールの製作・頒布、各種イベントとの連携、公共施設等での発信（JR札幌駅西コンコース等）等の取組を実施。【平成 25 年度～】 <p>〔公共の場等において積極的にアイヌ文様等を展示〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 新千歳空港（平成 23 年度～）及び釧路空港【平成 25 年度～】施設内において、展示コーナーを設置するなどアイヌ文化を紹介・発信